



安心安全で学び合いのある笑顔 街づくりICT利活用

人吉市教育部学校教育課
主席 江崎 文博



国宝 青井阿蘇神社



球磨川下り



人吉城跡



きじ馬・花手箱



球磨焼酎

人吉市におけるICT環境整備の現状、導入の背景

学校の現状

- 児童生徒8.1人に1台(平成20年3月1日現在)
- パソコン教室の固定型パソコン

防災の現状

- 情報伝達手段はアナログ防災無線、サイレン放送、電話のみ
- J-ALERTで受信した情報を配信する手段なし

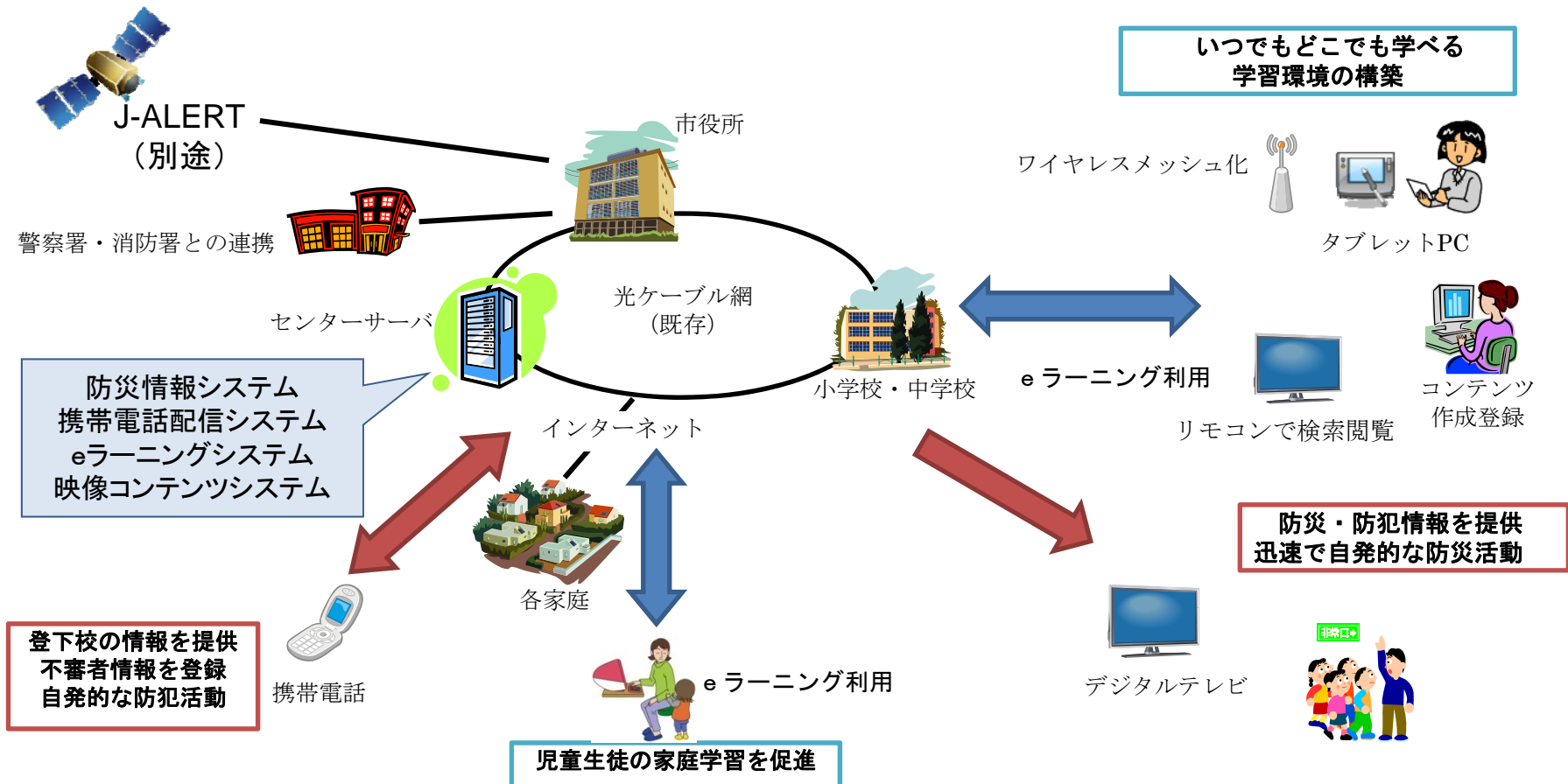
事業イメージ図

■地域の安心安全の確保

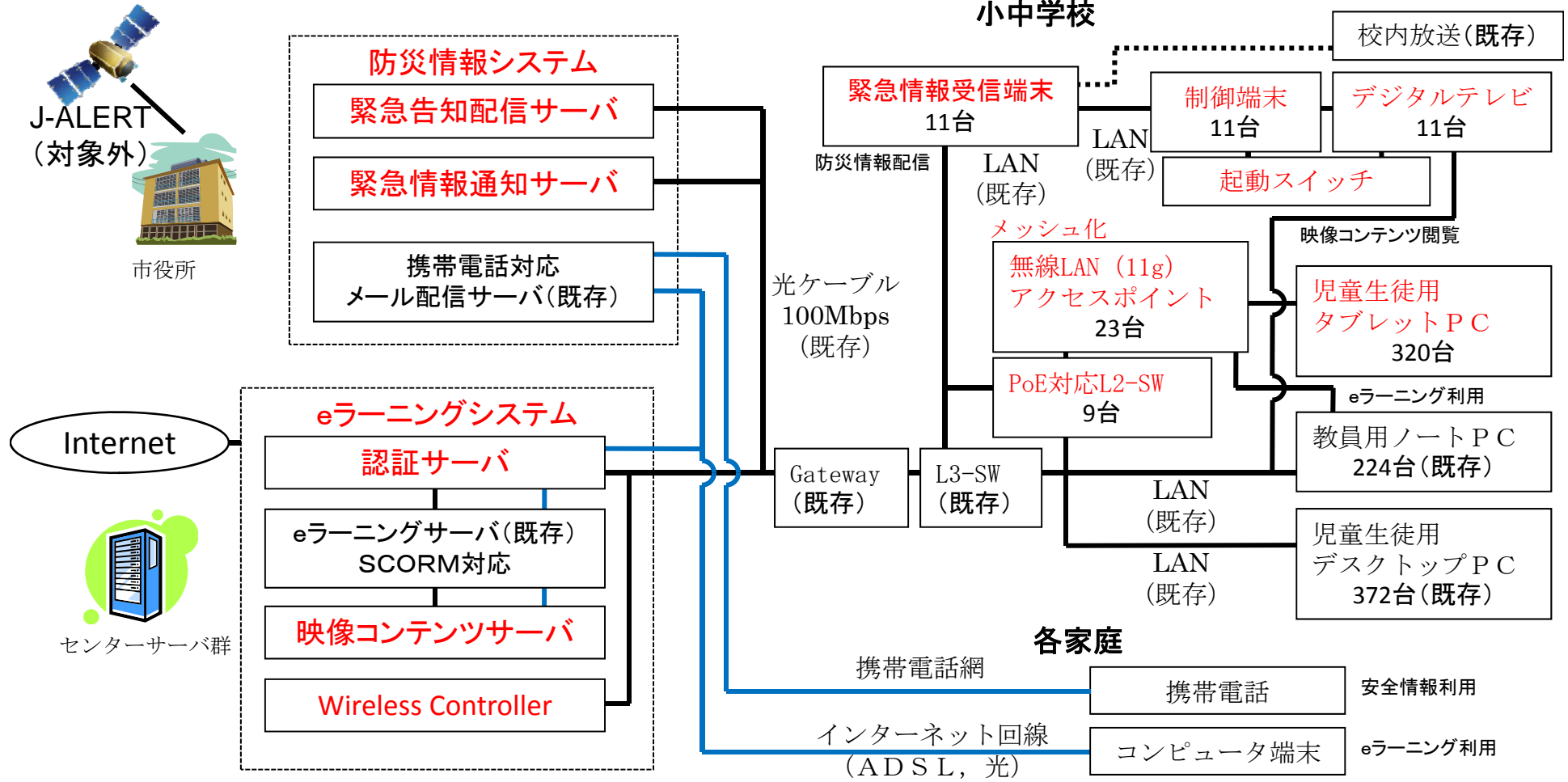
(校内放送、デジタルテレビ、携帯電話)
災害に関する緊急情報の提供
登下校、行事変更に関する緊急連絡

○学校と家庭を結ぶeラーニング

(メッシュ化、デジタルテレビ、タブレットPC)
ワイヤレスメッシュとタブレットPCによる学習支援
家庭学習やキャリア教育のコンテンツ提供



システム構成図



システム導入後の効果・課題

効果

- 学校現場で多彩な学習コンテンツを活用した、わかりやすい授業の実現
- 学習コンテンツ配信によりインターネットを利用した家庭学習を促進
- J-ALERT緊急情報配信により迅速な避難活動を促進
- J-ALERT利用による効果的な避難訓練の実施、防災意識の向上

課題

- 学校・家庭でのeラーニング活用を如何に促進していくか。
- 災害情報通知システムを効果的に利用して如何に防災意識の向上につなげていくか。

MEMO

MEMO